

第 54 回企画展 「昭和時代の八潮」

2026年は、「昭和」と改元されてから100年にあたります。恐慌や戦争、戦後復興、経済成長など、社会が大きく変化し続けた激動の時代の中で、八潮はどのような歴史を歩んだのでしょうか。資料館の収蔵資料を中心に、動乱の時代(昭和元年～20年)、胎動の時代(昭和20年～39年)、成熟の時代(昭和39年～64年)に分け、60年を超える「昭和」の八潮を振り返ります。

問 資料館 ☎997-6666

回 1月24日(土)～3月8日(日)
展示解説会：1月31日(土)、3月1日(日)
午後2時～3時
場 資料館企画展示室
※右の資料画像は、すべて資料館蔵



潮止自治学校勤労報国隊(戦中)



祝町制横断幕(昭和39年)



八潮団地入居(昭和46年)



完成したばかりの旧市役所(昭和46年)

八潮市のオビシャ

毎年1月、市内の木曽根氷川神社、鶴ヶ曽根上久伊豆神社、鶴ヶ曽根下久伊豆神社でオビシャ行事が行われます。

問 資料館 ☎997-6666

オビシャ行事とは弓矢で的を射て、当たり具合によってその年の吉凶や農作物の豊凶を占う行事です。市内3カ所のオビシャ行事はそれぞれ市の指定文化財に指定されているだけでなく、3カ所まとめて「八潮市のオビシャ」として埼玉県選択無形民俗文化財にも選ばれています。

市内ではこの行事を「弓ぶち」と呼び習わし、江戸時代から地域の人びとによって大切に継承されています。八潮の伝統行事を見学してみたいはいかがでしょうか。



木曽根氷川神社

回 1月18日(日) 午前10時ごろ～



鶴ヶ曽根上久伊豆神社

回 1月18日(日) 午前11時ごろ～



鶴ヶ曽根下久伊豆神社

回 1月18日(日) 午前10時ごろ～

意見募集



①八潮市シティセールス基本方針(素案)

問 秘書広報課 ☎内226

②八潮市建築物耐震改修促進計画(素案)

問 住宅・建築課 ☎内468

③(改定)八潮市人権施策推進指針(素案)

問 人権・男女共同参画課 ☎内811

公表の場所 市役所、公共施設または市ホームページでご覧ください。

募集期間 ①1月10日(土)～2月10日(火)(必着)②1月15日(木)～2月13日(金)(必着)③1月24日(土)～2月22日(日)(必着)

提出方法

①～③に対する意見と明記(メールの場合は件名に)し、住所、氏名を記入のうえ、窓口、郵送、ファクスまたは電子メールで提出

提出先

①秘書広報課 FAX 995-7367、✉hishokoho@city.yashio.lg.jp
②住宅・建築課 FAX 997-7669、✉juken@city.yashio.lg.jp
③人権・男女共同参画課 FAX 995-7367、✉jinken-g@city.yashio.lg.jp